

子ども向けのイベントの企画・運営を通して、 スキルアップとセンターの活性化を図る

団体名 ● いしかわ子ども交流センター活性化プロジェクト／代表者名 ● 吉田龍生(人間科学部こども学科3年)

はじめに

金沢市の犀川沿いに位置する『いしかわ子ども交流センター』。これまでは、募集のあったイベントにボランティアとして参加してきた。ボランティアでも学ぶことは多かったが、職員に頼りきりで学生が主体的に動くことは難しかった。

そこで、学生自らがイベントを企画・運営することで、学生の主体性や臨機応変な対応力を養い、子どもに楽しんでもらうこと、保護者に対しても「親子間のコミュニケーションの場」を提供することを目標に結成した。また、交流センターのさらなる活性化につなげることを目標に活動を始めた当団体は、今年で3年目となり、参加者の声からも当団体主催のイベントがセンターの行事として定着してきていることがうかがえる。

今年度の活動内容

日時	内容
6/25(月)・7/5(月) 7/19(月)・8/9(月) 8/16(月)・8/23(月) 10月毎週月曜・11/1(月)	Zoomを利用したイベント案打ち合わせ【「クリスマスの集い」の担当ブースの企画・せりょうオリンピック】
10/26(火) 13:00～14:00	センターで打ち合わせ その前後もメールにて連絡
11/9(火)～1/8(土)	イベント準備(週2回)
11/11(木) 昼休み	説明会(メンバー募集)
11/12(金) 9:30～11:30	Matching Hub Kanazawa2021 パネル出展
12/19(日)9:00～15:00	「クリスマスの集い」
1/9(日)9:00～15:00	「せりょうオリンピック」

今年度は新たに、12月19日(日)に「クリスマスの集い」というイベントにも参加し、一部を企画・運営した。「サンタさんをプレゼントください!」、「サンタさんのおとりみちをつくろう!」、「プレゼントをつめよう!」の3つのゲームを行った。

1月9日(日)のイベントは、「せりょうオリンピック」というタイトルで実施した。オリンピックを

テーマに「まをねらいうて!」、「きみもメダリスト!」、「ゴールをきめろ!」、「ピクトグラムクイズラリー(すべて集めると景品の手作りお守りを配布)」、「みんなでつくろう!五輪マーク」を運営した。125名の方に参加いただき、繰り返しゲームを楽しむ子どもの姿や、一緒にクイズの答えを考える親子の姿など素敵な様子を多く見ることができた。今年度も保護者にアンケートにご協力いただいた。Googleフォームに加え、紙媒体も併用することで、回答方法を増やし、回収率の向上を図った。

成果、結果の考察

今年度は、「クリスマスの集い」というイベントでも企画を行った。準備は忙しくなったが、今年度から参加したメンバーもいたため、交流センターの雰囲気を知り、1月のイベントに臨めてよかった。また、12月での反省を1月に活かしたり、子どもたちとかかわる機会を増やせたりしたのはいい経験になった。アンケートを集計すると、「いつも楽しい企画ありがとうございます」という声もあり、交流センターのイベントとして定着してきたように感じた。

今後の課題、展望

前年度同様にメンバー募集は、今後も課題となってくる。LINEでの呼びかけや説明会を行ったが、なかなか集めるのが難しかったため、当団体の魅力をアピールするなどよりよい方法を検討していきたい。4年生が抜けるので、メンバー募集は不可欠である。また、準備はより早めを心掛けたい。

